

令和2年10月度・新型コロナウイルス定点アンケート集計結果【速報】

全正会員数	66 社
回答数	42 社
回答率	63.6 %

【回答率コメント】

回答率は前回の7月度より13.6ポイント上昇
 初回の5月度より5.5ポイント減少

	回答数	全体割合
Q1 社外から受注50%以上	25 社	59.5 %
社内から受注50%以上	17 社	40.5 %

【Q1コメント】

「社外50%以上」「社内50%以上」の回答比率は
 毎回ほぼ同程度

Q2 貴事業所の令和2年4月分から9月分の売上又は受注・依頼件数は、前年同期に比べていかがでしたか？

20%以上増加	1 社	2.4 %	(コロナ影響1社、コロナ影響でない0社)
10%以上増加	1 社	2.4 %	(コロナ影響0社、コロナ影響でない1社)
あまり変わらない(10%までの増減)	30 社	71.4 %	
10%以上減少	6 社	14.3 %	(コロナ影響6社、コロナ影響でない0社)
20%以上減少	3 社	7.1 %	(コロナ影響3社、コロナ影響でない0社)
わからない	1 社	2.4 %	

【Q2・Q3コメント】

Q3 Q2において「増加した」又は「減少した」と回答された
 要因についてお尋ねします。

新型コロナの影響がある	10 社	23.8 %
新型コロナの影響でない	1 社	2.4 %

増加又は変わらないが75%以上となった一
 方、20%以上の事業所が新型コロナの影響で
 10%以上悪化した

Q4 Q3において「新型コロナの影響がある」と回答された
 方に今後の見通しをお尋ねします。

回復傾向となる	5 件	11.9 %
底打ちの状態が継続する	5 件	11.9 %
さらに悪化する	0 件	0.0 %

【Q4コメント】

新型コロナの影響があった事業所の中で、さら
 に悪化すると予想する事業所は無かったが、
 半数の事業所で底打ち状態が継続すると回答
 した

Q5 新型コロナの感染拡大防止又はその影響で現在も実施
 している対策・対応は何ですか？(複数回答可)

1 従業員や来訪者のマスク着用	40 件	95.2 %
2 換気の励行	37 件	88.1 %
3 消毒の徹底	36 件	85.7 %
4 Web会議の活用	29 件	69.0 %
5 飛沫防止パネル等の設置	24 件	57.1 %
6 会議・ミーティングの制限	22 件	52.4 %
7 従業員や来訪者の体温測定	21 件	50.0 %
8 在宅勤務の実施	14 件	33.3 %
9 出張又は移動・外出の制限	12 件	28.6 %
10 時差出勤	12 件	28.6 %
11 車通勤の社有車通勤の特別許可	12 件	28.6 %
12 来訪者の制限	7 件	16.7 %
13 接触確認アプリ(COCoA)の活用	7 件	16.7 %
14 交替勤務の実施	2 件	4.8 %
15 出勤日数の短縮	1 件	2.4 %
16 一時帰休・休業	1 件	2.4 %
17 食事会の方式、人数の制限	1 件	2.4 %
18 自社での職員に対するPCR検査の実施	1 件	2.4 %

【Q5コメント】

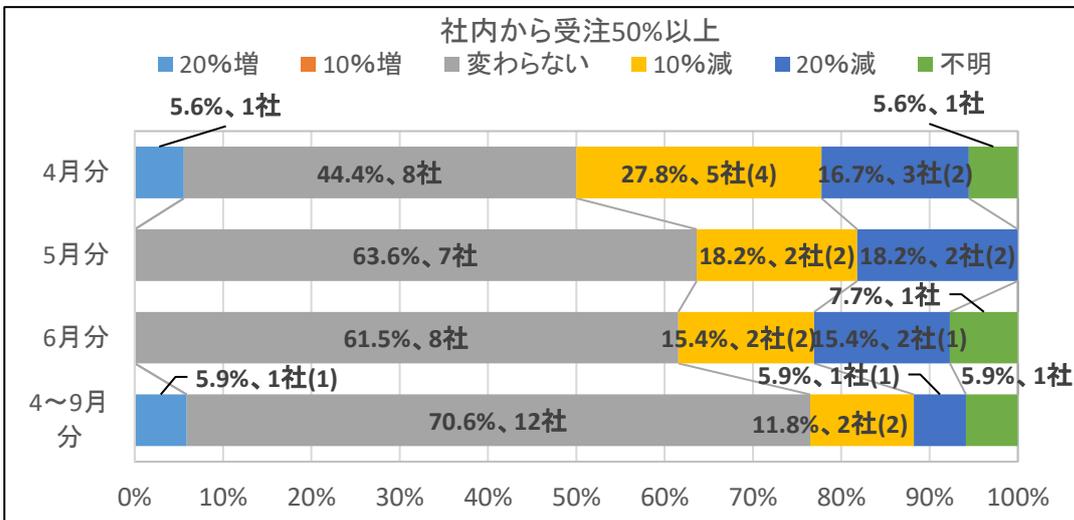
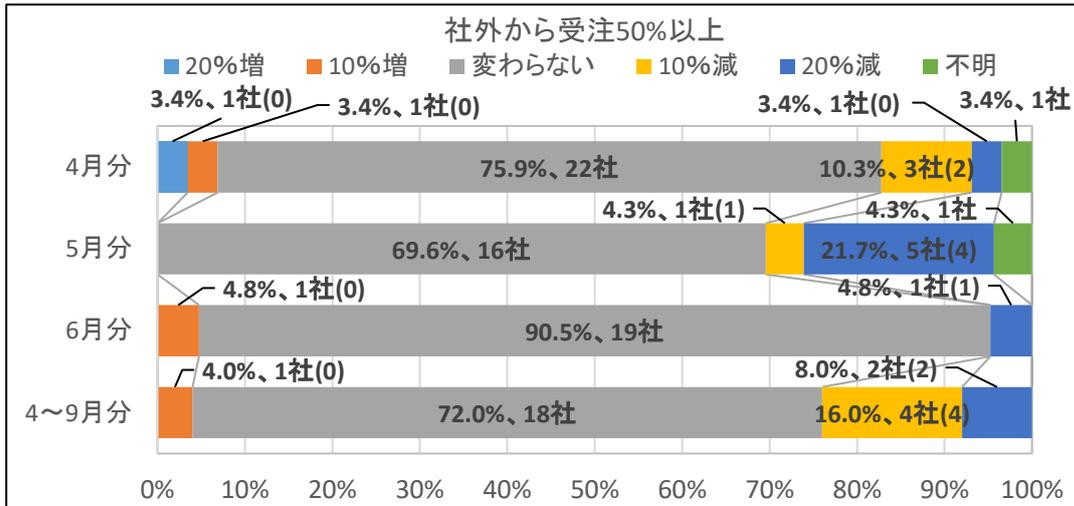
・8割を超える事業所で「マスク着用」「換気」
 「消毒」を継続
 ・過半数を超える事業所で「Web会議」「飛沫防
 止パネル」「会議の制限」「体温測定」を継続
 ・「交替勤務」「出勤日数の短縮」「休業」を継続
 する事業所は5%未満となった

Q6 新型コロナに関する愛環協への要望や意見、質問があればご記入ください。

- ・コロナ対策に関する県の動向について、情報提供を頂ければ有難い次第です。
- ・本アンケートの集計結果は、毎回大変参考にしておりますので、今後も引き続きよろしく願い
 いたします。
- ・愛環協以外の情報もあればPRをお願いします。
- ・分析に必要な保護具が入荷できなくなった場合の対応。

《参考》Q2における事業所別の前年同月比売上又は受注・依頼件数の推移

グラフの()内の数字は新型コロナの影響で売上又は受注・依頼件数が増減した事業所数



【参考のコメント】

令和2年4月分から6月分の前年同月比の売上又は受注・依頼件数は、社内からの受注が過半数の事業所の方が、社外からの受注が過半数の事業所より新型コロナの影響を受け減少している事業所の割合が多かった。しかし、今回の4月から9月の6ヶ月間のアンケート結果は、双方の割合の差が少なくなった。

【まとめ】

- ・令和2年4月分から9月分の6ヶ月間の売上又は受注・依頼件数は前年同期と比較すると、「増加」又は「変わらない」と回答した事業所が75%以上となり、新型コロナの影響が限定的であった。一方、20%以上の事業所が新型コロナの影響で10%以上悪化したと回答している。
- ・売上又は受注・依頼件数について新型コロナの影響があった事業所の中で、さらに悪化すると予想する事業所は無かったものの、半数の事業所で底打ち状態が継続すると回答した。一部の事業所で今後も影響が継続すると予想している。
- ・多くの事業所で様々な感染拡大防止対策を継続している。ただし「交替勤務」「出勤日数の短縮」「休業」の実施を継続する事業所は5%未満にとどまっている。
- ・売上又は受注・依頼件数について4月分から6月分の毎月の結果は、社外からの受注が過半数以上の事業所と親会社など社内からの受注が過半数以上の事業所で、新型コロナの影響の割合に明らかな差がみられたが、4月分から9月分の6ヶ月間のアンケート結果からは、双方の割合の差が少なくなった。これは、社内からの受注が50%以上の事業所で7月から9月に大幅な回復が見られたか、アンケートの回答件数の差が原因と考えられる。